

# 蕨 7 広報WARABI

2017/平成29年  
わらび・797

- 平成29年7月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.11km<sup>2</sup>
- 6月1日現在人口：74,113人 前月比 +81人  
男 37,659人 女 36,454人  
世帯数：37,891  
人口密度：14,503人/km<sup>2</sup>



## たわわに実ったわらびりんご 地域の宝を収穫し深まる交流

先月中旬、市内各地でわらびりんごが赤く色づき、収穫の時期を迎えました。19日には、わらびりんご公園で自主管理団体の皆さんが計42畝を収穫。小ぶりでかわいらしい実がもぎ取られるのを見守りながら、訪れた親子連れや地域の皆さんも笑顔を実らせました。

## ～今月の特集～

- リニューアルオープン  
北町コミュニティ・センター
- 検証：市長マニフェスト

  
WARABI

# 市民体育館・北町公民館・北町児童館の工事完了 今月10日リニューアルオープン

昨年7月から耐震補強等工事を行ってきた北町コミュニティ・センター（市民体育館・北町公民館・北町児童館）。先月工事が完了し、今月10日から施設利用と窓口業務を再開します。

2、3階では、リニューアルした施設の概要とオープンイベントについて紹介します。

## 事業費7.7億円以上を充て 安全性と利便性の向上へ

市では、安全安心のまちづくりを進めるなかで、防災対策を最重点課題とし、公共施設の耐震化を推進しています。そのなかでも子どもたちの安全を最優先に考え、第一段階として平成20年度以降、学校や保育園の耐震化工事を実施。それらが26年度に完了し、第二段階として引き続き、公民館等の耐震化を行っています。その一環として28年度から進めてきたのが、北町コミュニティ・センター（市民体育館・北町公民館・北町児童館）の耐震補強等工事です。利用者の安全を第一にするとともに、利便性の向上を図るため、昨夏に開始した同工事。プレースの新設や柱の補強などで耐震性能を向上させたほか、ア

リーナの内装やトイレ、シャワー室、更衣室などの改修を実施しました。約1年かけ、7億7000万円以上を要した工事は先月完了し、今月10日から利用を再開します。

## 地域全体で祝うイベント 9日(日)に盛大に開催！

再開前日の今月9日には、地域の皆さんとリニューアルをお祝いするイベント（下欄）を開催します。午前中は北町コミュニティ祭りとして、各種団体による発表のほか、子どもたちも楽しめる内容を企画しています。そして午後はプロバスケットボールチーム・レバンガ北海道の折茂武彦選手などをお招きし、講演会やバスケット教室を行います。

当日はどなたでも見学可能です。装い新たに変わった同施設にぜひ足をお運びください。

## 今月9日に開催

### リニューアル

### オープンイベント

とき 9日(日) 午前10時  
ところ 北町コミュニティ・センター (☎432・2225)

### スケジュール

午前10時 開会  
午前10時半 北町コミュニティ祭り 運動系利用団体による学習成果の発表・子どもイベント・模擬店・1964年東京オリンピック「聖火リレーパネル展」  
午後0時45分 蔵高校ダンス部による発表  
午後1時15分 スポーツイベント開会  
午後1時半 講演会（レバンガ北海道・折茂武彦選手）  
午後2時 バスケットボール教室（詳細は3階）

## ～施設の概要～

昭和55年開館。北町1-27-15。3階建て。体育館・公民館・児童館・図書館分館の複合施設。年間利用者は約18万人



①3階アリーナの耐震補強・改修  
天井は安全性確保と長期使用を目的に、ガラスを使用しない構造となっています。また、床、壁などの改修を実施しました。

リニューアルした館内  
児童リポーターが  
先取り取材！

ゆうたろう  
右：悠太郎さん  
(北小4年)  
たくみ  
左：拓実さん  
(北小2年)



今回リポーターに挑戦したのは、北町1丁目在住の大矢さん兄弟。施設をよく利用していた2人が北町公民館の鈴木啓文館長に話を聞きました。



②アリーナをブレースで耐震補強



③水回りの改修



④2階和室の改修

②屋根に80か所、アリーナ壁に48か所のブレースを新設したほか、鉄骨を添える方杖補強を実施するなど、耐震性能を向上させました。③利用者の皆さんから要望が多かったトイレの洋式化やシャワー室のブース新設など、水回り部分の改修を実施しました。④2階の和室は畳や障子紙などを新調し、明るい空間になりました。

オープン楽しみ新しい北コミ

説明を聞いて、アリーナの天井を変えたり、壁に大きな鉄骨をつけたりして、より安全な建物に生まれ変わったのが分かりました。建物の中もきれいになったのでリニューアルオープンが楽しみです。

明るいアリーナにびっくり！

アリーナは電気も明るいし、床もぴかぴかでびっくりしました！あと、トイレやシャワー室もきれいになって、とても使いやすいそうです。今月9日のイベントにはみんなで行ってみたいと思います。

バスケット界のレジェンド 折茂武彦選手(レバンガ北海道)が蔵に来る！

～今月9日！リニューアルオープンイベント～

幼少期に蔵で過ごしたこともある、レバンガ北海道の選手兼代表の折茂武彦選手をはじめ、松島良豪選手などがイベントに出演します。  
詳細＝生涯学習スポーツ課(☎433・7730)

蔵の子どもたちと  
いっしょに汗を流すのを  
楽しみにしています！

ところ＝3階アリーナ  
午後1時15分＝開会  
午後1時半＝講演会  
午後2時＝バスケットボール教室



※バスケットボール教室には市内中学校のバスケット部と小学生のミニバスチームが参加します(観覧自由)



おりも たけひこ  
#9 折茂 武彦選手

Profile 47歳。190センチ・77キロ。ポジションはシューティングガード。埼玉栄高から日本大学、トヨタ自動車、トヨタアルパルク、レラカムイ北海道を経て、H23年からレバンガ北海道。選手兼代表として活躍中。多くの国際大会を経験しているほか、昨年、国内トップリーグで日本人初の9,000得点を達成したバスケット界のレジェンド

展示  
9日～  
23日

「1964年東京オリンピック」  
聖火リレーパネル展

昭和39年に開催された東京オリンピック。市内の国道17号や中山道本町通りなどが聖火リレーのコースとなり、同年10月、市民がランナーとして走り抜けました。当時の熱気が感じられる写真10点を北町コミュニティ・センター1階に展示します。



沿道に集まった大観衆の声援のなか、2区間で市内約2キロを走り抜けました

検証：市長マニフェスト

# 着実に前進 あつたか市政

よりなかひでお  
頼高英雄市長が3期目をスタートさせてから2年が経過し、マニフェスト「あつたかプラン第3章」は着実に進められています。ここでは市長マニフェストの進捗状況を報告します。

達成率

83.8%

## マニフェスト実施状況(37項目)

◎：実施済み	13項目
○：一部実施・着手	18項目
△：検討中	6項目
★：変更	0項目

**実施・着手合わせて  
達成率が83%以上に**

「あつたかプラン第3章」は全37項目あります。この1年間で、小学校を活用した学童保育室の増設など「実施済み」は6項目増の13項目。また、検討中だった全防犯灯のLED化と防犯カメラ設置などを進め、「一部実施・着手」が18項目と、達成率は83.8%となりました。このように着実に進められていくマニフェスト。今後も厳しい財政状況の中でも市民の皆さんと協働で、全国に誇れるまちづくりを進めていきます。

▶市民の皆さんと意見交換をする頼高市長



## 2 子どもたちの未来輝くまち藤

(子育て支援、教育など)

▶西小学校内の留守家庭児童指導室



小学校を活用して、学童保育室(留守家庭児童指導室)を増設したほか、携帯電話・スマートフォンに関するルールの策定などアウトメディアの取り組みを推進しています。

- ◎ 認可保育園の更なる増設と病児保育開設
- ◎ 全ての市立保育園で土曜日の通常保育
- ◎ 小学校を活用しての学童保育室増設
- 小・中学校トイレの改修促進
- ◎ 教育センター整備と  
スクールソーシャルワーカー配置
- ◎ アウトメディアの更なる推進

### うれしい学童保育の増設

息子が西小内の学童保育室に通っています。毎日利用する施設が校内にあると安心ですね。2年前に藤に越してきて、子育てのしやすさを実感していますが、更なる環境づくりの充実を期待します。



ひらきだ みな  
開田 美奈さん  
錦町5丁目・36歳

## 1 安全で安心して暮らせるまち藤

(防災、防犯、交通安全など)

市民体育館に続き、29年度市民会館の耐震化を行うほか、自主防災会へスタンドパイプを順次配備しています。また、全ての防犯灯のLED化に続き、防犯カメラを設置します。

- 公民館、市民体育館、市民会館の耐震化促進
- 上下水道の耐震化と長寿命化促進
- ◎ 自主防災会への支援強化  
(避難所運営訓練、スタンドパイプ普及など)
- ◎ 障害のある方々などへの避難行動支援計画策定
- △ 家具転倒防止と感震ブレーカーの普及促進
- 全ての防犯灯のLED化と防犯カメラ設置
- 自転車の安全利用促進(自転車用ヘルメット普及など)



▲市内に3,000基以上ある全ての防犯灯のLED化を完了

▼犯罪抑止に向け、防犯カメラを今年度設置します



### 抑止力高まる防犯カメラ

妻と娘の3人家族です。犯罪の抑止力が高まる防犯カメラの設置は賛成です。防犯対策はこうしたハード面の整備とともに、地域のつながりが重要になるので、一住民としても心がけたいと思います。



かりや ともはる  
刈谷 友治さん  
南町2丁目・37歳

## 4 にぎわいあふれる元気なまち蕨 (にぎわい、文化、スポーツ)

蕨ブランド認定制度を創設し、認定品を決定したほか、指針の策定などシティプロモーションの取り組みを推進しています。錦町スポーツ広場の人工芝化は今年度実施します。



- 中心市街地活性化基本計画の着実な推進
- 蕨の玄関口にふさわしい蕨駅西口再開発の推進
- ◎ 蕨ブランドやシティプロモーションの推進
- △ 空き店舗有効活用の更なる推進
- ◎ 音楽や河鍋暁斎美術館と連携したまちづくり
- 錦町スポーツ広場の人工芝化  
(グランドゴルフ、少年サッカー、フットサルなど)

### 広がり期待！蕨ブランド

双子織はママ友の間でも話題に上り、すてきな柄だなと感じています。まちの特産を市内外に発信するため、蕨ブランドの制度を確立したのはいい取り組みですね。今後の更なる広がりが楽しみです。



すずき あゆみ  
鈴木 亜由美さん  
塚越5丁目・32歳

## 3 みんなにたたかく健康に暮らせるまち蕨 (介護、障害者福祉、健康づくり)

市内4か所目となる特別養護老人ホームの整備に向けて、今年度から支援を行っていくほか、妊婦歯科健診の個別化を開始するなど歯科口腔の健康づくりを推進しています。

- ウォーキングや筋トレによる健康まちづくりの推進
- △ 全てのがん検診の個別検診化
- ◎ 歯科口腔の健康づくりの推進
- 市立病院の地域連携と診療充実、将来構想の策定
- だれもが安心して住み続けられる  
地域包括ケアシステムの構築
- 地域密着型介護施設(ミニ特養)の整備
- △ 障害者入所施設の広域的検討とグループホーム整備

### 再来年2月開設(予定) 特別養護老人ホーム

▼外観イメージ ▶整備予定地の一部



社会福祉法人が運営。個室40床、多床室50床、シヨートステイ10床。ところ=中央7-37付近

### 歓迎です新たな特養施設

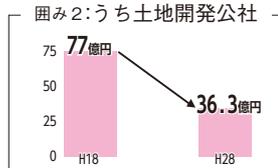
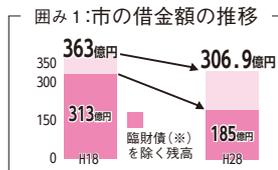
住み慣れた地域で暮らし続けたいという願いは、皆さん共通の思いでしょう。そうしたなか、特別養護老人ホームの整備は歓迎です。これからも全ての世代に優しいまちづくりを進めてほしいですね。



まつだ はるお  
松田 春雄さん  
中央6丁目・74歳

## 6 みんなで創る未来に続くまち蕨 (協働、将来戦略、財政健全化)

28年度、ふるさと納税の返礼品制度を開始し、寄附額は27年度比約104倍の約1,814万円。また、厳しい財政状況の中でも、この2年間で約8億1,000万円の借金を削減しました。



◀図み1: 28年度は18年度から約56億円減となる見込み(図み2:市の借金の約2割を占めていた土地開発公社の借金は40億円以上減の見込み)  
※臨時債(臨時財政対策債): 国から交付される地方交付税の一部を振り替えて発行する市債。返済は後年度の地方交付税で全額補填されます



◀買い戻しを行う土地開発公社の土地

- △ 協働事業提案制度の充実
- ◎ 防災や見守りなど民間団体・企業との  
連携・協定の促進
- ◎ 人口減少社会に対応した蕨版総合戦略の策定
- ◎ 三世代ふれあい家族住宅取得支援事業
- ふるさと納税の拡大と市税等収納率の更なる向上
- 市借金の更なる削減と土地開発公社の経営健全化

## 5 環境にやさしく暮らしやすいまち蕨 (まちづくり、環境)

6月から住民票の写し等を全国の主要なコンビニで発行できるサービスを開始しました。錦町区画整理事業は、家屋移転や街路築造工事など着実に事業を推進しています。

- △ ぷらっとわらびのルート拡充  
(4台運行、逆回りなど)
- ◎ 住民票等のコンビニでの発行
- 錦町区画整理事業の促進
- 中央第一地区まちづくりの推進
- 花いっぱい運動の更なる推進



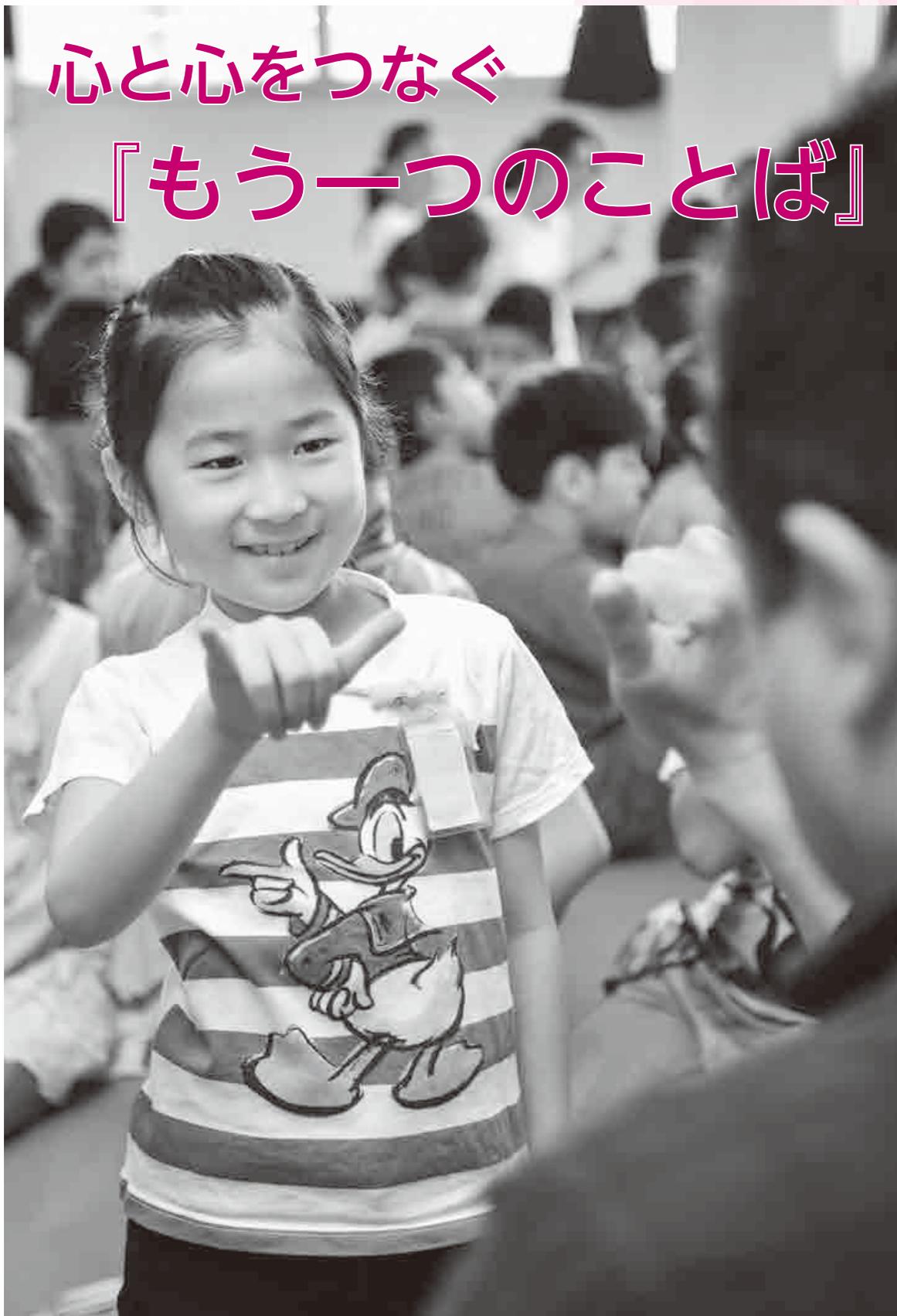
◀住民票等のコンビニでの発行を開始

▶事業の推進を図る  
錦町の区画整理



心と心をつなぐ

# 『もう一つのことば』



手の動きや表情などを組み合わせ、意思を伝える手話。  
耳の聞こえない人にとって大事なコミュニケーション手段の一つです。

今月は、そんな『もう一つのことば』を  
聴覚障害者から学んだ子どもたちの様子をお届けします。



～講師プロフィール～

昭和29年生まれ。錦町1丁目在住。蕨市聴覚障害者協会会長。生まれつき耳が聞こえず、少年時代にはろう学校で寮生活を送った経験も。現在、各地の学習会などで講師を務める。



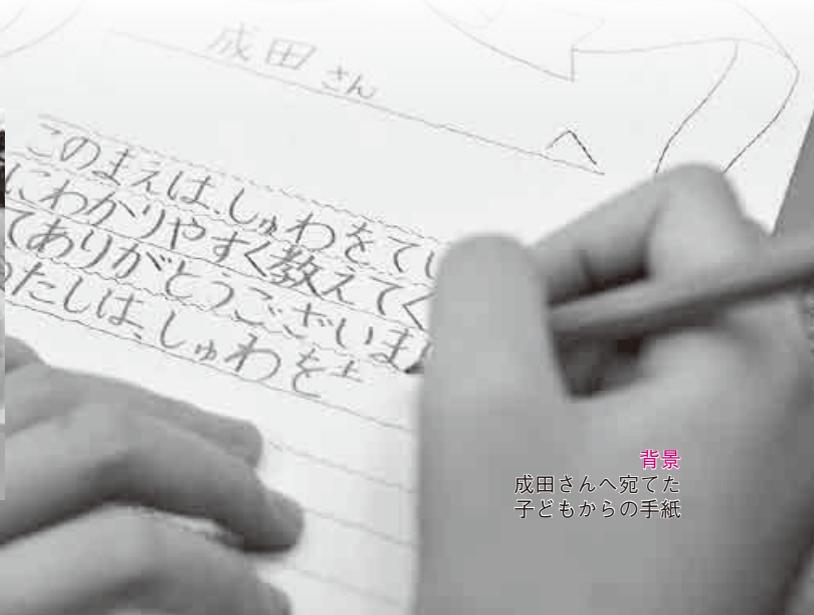
上・中  
成田さんのクイズに  
手ぶりと笑顔で  
応える子どもたち

下  
みんな覚えた  
「ありがとう」

**身** ぶりや表情、紙に書いて話してもいい。何よりもコミュニケーションをとることがうれしいんだよ。子どもたちを前に思いを伝える聴覚障害者協会会長の成田昇さん。5月19日、東小学校の4年生を対象に開かれた、蕨市社会福祉協議会による手話体験学習会では成田さんの手や表情に視線が集まりました。「僕の名前は手話だどうみたい」。子どもたちが身ぶり手ぶりで手話を学び、成田さんが一人ひとりに優しく教える度に、少しずつお互いの距離が縮まっていきます。そして、授業の後には、「家族のみんなにも教えてあげよう」と声をあげる児童たちも。今回の学習会を通じて、耳の聞こえない人をはじめ、さまざまな状況の人がいること、そうした人たちへの気配りやコミュニケーションのたいせつさを学んだ子どもたち。この交流を機に思いやりやバリアフリーの心がますます育まれていくことでしょう。



授業後も触れ合いを深める皆さん



背景  
成田さんへ宛てた  
子どもからの手紙



レポート そここが知りたい

<126>

# 来年4月から制度が変更 国保広域化への蕨市の対応

現在、市町村ごとで運営している国民健康保険（以下国保）。来年4月から都道府県が財政主体として運営を行う広域化が図られることとなり、加入者が支払う保険料への影響が考えられます。今月は広域化に伴う蕨市の対応についてお伝えします。

ています。しかし、全国的に「年齢構成が高く医療費水準が高い」、「所得水準が低く保険料の負担が重い」といった構造上の課題から、厳しい財政状況が続いています。

こうしたことを踏まえ、財政基盤の安定化と市町村間で異なる保険料の平準化を目的に、来年4月から都道府県が財政主体となり市町村とともに運営を行う、広域化が図られることとなりました。

## 新制度の保険料試算 影響大きい蕨市国保

制度変更に伴い、影響を受けるのが加入者の保険料です。今まで市町村が個別に決めてきた税率は、都道府県が示す標準保険料率を参考に算定することとなります。今年3月に、県が標準保険料

率を基に試算した一人当たりの保険料は、全市町村で増加し、蕨市は県内で2番目に高い、1・86倍の増となりました。ただし、蕨市の増加率が高いのには理由があります。それは従来市民の暮らしと健康を守るという観点から、一般会計から国民健康保険特別会計

への繰出金により、保険料を抑制してきたためです。こうした施策により、もともと保険料が低い蕨市（資料1）では広域化の影響を受けやすいのです。**暮らしと健康を守る施策を継続的に推進** 財政主体が都道府県となり、来年4月からスタ

資料1：近隣市との現在の保険料の比較

保険料が低い蕨市	蕨市	川口市	戸田市	さいたま市
ケース1	53,100	76,300	58,900	73,300
ケース2	119,900	155,600	120,200	149,500
ケース3	316,500	474,300	375,200	465,500

ケース1 = 70歳単身世帯。年収入200万円。固定資産税なし ケース2 = 70歳夫婦2人世帯。年収入250万円と80万円。固定資産税6万円 ケース3 = 40歳夫婦と子2人世帯。営業所得300万円。固定資産税6万円

加入者の負担軽減



資料2：広域化後の蕨市の対応方針

県の試算では、蕨市の保険料は現状の1.86倍増となっていますが、加入者の負担軽減に向け、左グラフのようなイメージで保険料を抑制する対応を図ります。

トする国保の広域化。最終的に税率は市町村が条例で定めますが、医療費の上昇や制度変更の趣旨などを踏まえ、これまで保険料を抑制してきた蕨市においても、一定の見直しは避けられない状況です。しかし、従来どおりできるだけ加入者の負担を軽減できるよう、将来的な医療費の上昇の見込みや市の財政状況などを総合的に勘案し、低所得者層に配慮するなど対応を検討していきます（資料2）。そして今後、市民の暮らしと健康を守るという考えに基づき、みんなにあたたかいまちづくりを進めていきます。なお、今後の対応は広報紙やホームページなどでお伝えしていきます。お問い合わせは医療保険課（☎433・7712）



病院受診時に必要となる健康保険

## 情報ダイヤル

掲載は無料。申し込みは秘書広報課（☎433・7703）へ。

〔無料で差し上げます〕

▼幼児用イス・テーブル2種類 中古 取りに来てくれる人へ都築・☎445・7997

〔見に来ませんか〕

▼蕨混成合唱団創立25周年記念コンサート 22日 午後2時 川口総合文化センターリリアへ稲葉・☎441・8305

〔仲間になりませんか〕

▼福寿会民謡 月3回火曜日 午後1時半 旭町公民館 月1500円 八松本・☎44・0259

▼和楽備ストレッチ・脳トレ＆ラジオ体操の会 月・水・金曜日 午前6時15分 城址公園へ平田・☎080・4179・6907

▼蕨塚越サッカースポーツ少年団 土・日曜日・祝日 東小学校か塚越小学校 月2500円 年中小学生へ元山・☎090・8461・5315

▼蕨中東カントリークラブ 土曜日 午前11時・午後5時 中央東小 月3000円 八長塚・☎090・5754・8925

▼蕨北町サッカー 土・日曜日・祝日 北小学校 月1500・2000円（未就学児は年間1000円）年中小学生 活動時間要確認 八小泉・☎090・4948・5936

▼市民活動時間要確認 八小泉・☎090・4948・5936

より親しまれる図書館へ  
今月から全ての祝日を開館!!



これまで、図書館は月曜日の国民の祝日を休館としていましたが、7月から元日を除く全ての国民の祝日を開館します。ぜひご利用ください。

祝日の開館 = 午前9時～午後6時  
※月曜日が国民の祝日と重なる場合は、その直近の平日が振替休館となります

図書館からのお知らせ

北町分館リニューアルオープン

休館していた北町分館が10日から再開します。蔵書を増やしたほか、タイルカーペット敷きの親子読書スペースを新設しました  
※市立病院に仮設置している返却ボックスは6日まで使用できます



新設の親子読書スペース

夏のおたのしみ会

「蕨てんとうむしの会」の皆さんが、おはなしの世界へご案内します  
とき = 19日(水) 午後3時半  
対象 = 4歳～小学生 60人  
申し込み = 5日から同館 ☎444・4110  
※保護者は参加不可

図書館たんけん隊

ふだんは入れない書庫や郷土資料室の探検や「リクエスト本を探せ!!」と題した、館内の書籍の検索体験など  
とき = 28日(金) 午前10時  
対象 = 小学生 20人  
申し込み = 14日から同館

子育て支援の祭り開催



5月28日、福祉・児童センターで「子育て支援フェスタ」が開催されました。ボランティアの皆さんによる手作り遊びのコーナーや忍者屋敷のほか、ジャグリング、マジックショーなどが行われ、催しは大盛況。会場は訪れた親子1935人の笑顔であふれていました。

市庁舎整備検討審議会



庁舎整備の在り方を審議する「蕨市庁舎整備検討審議会」が5月31日、市役所で開催され、頼高英雄市長が林大樹会長に諮問後、委員13人が審議を行いました。審議会は5回程度開催し、10月をめどに答申を受けた後、市はパブリックコメント等を行い、方針を定めます。

市内で一斉に美化活動



地域の皆さんが一斉に清掃活動に取り組み「さわやか環境の日・クリーンわらび市民運動」が6月4日、市内の全町会で行われ、4353人の皆さんが参加しました。空き缶や雑草など、道路や公園で集められたごみは計7480袋。ご協力ありがとうございました。

アジサイ通じ地域交流



6月10日と11日、ねむのき公園(中央2-24)で、「あじさいまつり」が開かれました。恒例の手踊りや栃木県大田原市の物産販売、バンド演奏などで会場は大にぎわい。2日間、1800人が訪れ、色とりどりのアジサイを堪能しながら、地域の触れ合いを深めていました。

盛況！青少年育む祭り



6月25日、「サマー・パーク・フェスティバル2017 第51回青少年まつり」が市民会館を主会場に開かれました。青少年の健全育成を目指すこの催し。来場者は子どもたちによるステージ発表や各種体験教室、模擬店などを楽しみながら、交流の輪も広がっていました。

ま ち の 話 題

- ▼南囲碁クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料 ☎山本・☎432・4543
- ▼ねこのみみ(市民交流・談話) 月1回 正午 市内500円 北田・☎432・8501
- ▼楊名時(太極拳) 土曜日 午後2時半 蕨駅東口駅前ラ・セーヌビル 月4500円 浦島・☎224・5915
- 〔参加しませんか〕
- ▼社交ダンス アドバンス&スピリッツ 金曜日 午後7時 福祉・児童センター 月4000円 女性募集 高橋・☎090・9329・6741
- ▼旅行英会話 8月18日～10月6日 毎週金曜日 午後6時 会場要確認 先着15人 8000円 前田・☎090・6489・2803
- ▼セピア火曜会ダンスパーティー 練習会 3日 午前9時半 499円 ダンスパーティー 11日・22日 午後1時15分 600円 くるる 坂内・☎443・8968
- ▼日帰り倶楽部新規参加者説明会 日時等は電話確認 岩本・☎090・3431・4295
- ▼江戸あるき「江戸三大閻魔華徳院から妙法寺と寺町と高円寺へ」6日 午前9時 蕨駅改札前 700円 富山・☎090・2764・1342
- ▼SKKDダンスパーティー 6日・20日・27日 午後1時 くるる 499円 犬塚・☎44・7373

# 蕨市オリジナルナンバープレート 皆さんの投票で デザインを決定します

投票期間  
7月10日  
～23日



蕨市では、シティプロモーションの一環として、蕨の魅力を市内外でPRするとともに、市民の皆さんのまちへの愛着を高めていただくため、125cc以下の原動機付自転車に取り付ける蕨市オリジナルナンバープレートを製作します。デザインについては、下記の3案の中から市民投票で最も得票数の多い図柄を採用します。ご協力をお願いします。



## 1 ワラビー&エンジェルわらぶー



## 2 蕨宿の街並み



## 3 機まつり



### オリジナルナンバープレート

市区町村が独自に定める原動機付自転車の課税標識（ナンバープレート）のこと。蕨市では、50cc以下・90cc以下・125cc以下の3種類について、オリジナルナンバープレートを採用します。

### 市民投票の概要

投票期間＝10日～23日

※北町公民館ではリニューアルオープンイベント（2、3頁参照）に合わせて9日の午前10時半から投票を開始します

投票場所＝市役所1階税務課・市役所玄関ロビー、各公民館（中央公民館を除く）、図書館、福祉・児童センター

投票条件＝市内在住在勤在学の人（一人1回限り）

投票方法＝投票場所に設置されている投票用紙に、お気に入りのデザインの番号・性別・お住まいの地区・年代を記入し、投票箱に投函

結果発表＝広報蕨8月号及び市ホームページでお知らせします

交付開始＝12月1日（金）から

※既に従前のナンバープレートが交付されている原動機付自転車であっても希望により無料でオリジナルナンバープレートに交換することができます

詳細＝税務課諸税係（☎433・7749）



▲投票用紙

# ほっと・エッセイ 99

シティプロモーション戦略で  
まちの魅力を積極的に発信

市長 頼高英雄



一昨年、人口減少社会に対応した蕨版「総合戦略」を策定し、各種施策に取り組んでいるところですが、長らく7万人前後で推移してきた蕨の人口が、5月には、7万4000人を超えました。人口減少社会の到来の中で、選ばれる都市となるには、安全安心や子育て支援など、市民の暮らしをしつかり支える施策の充実を図るとともに、蕨の持つ地域力や地域資源を活か

したまちづくりを進め、その魅力を戦略的に発信していくシティプロモーションが大切です。

蕨では3月に指針を定め、今年度は、原付バイク(50cc〜125cc)用のご当地ナンバープレートを製作することとし、近く、デザイン市の市民投票を行うほか、蕨市出身でシ・アルファイの高見沢俊彦さんがデザインした蕨のマスケットキャラクター「わらぶー」のぬいぐるみなどを販売します。また、先月、わらびりんごの収穫が新聞で報道され、市内外から反響がありました。「わらびりんごサイダー」の販売も行います。今後、蕨のシティプロモーションに積極的に取り組んでいきたいと思えます。

## 市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は6日です。8月は3日です。時間は午後1時〜5時を予定しています。

ご希望のかたは秘書広報課(☎433・7701)へご連絡を。

## 紹介します！皆さんの市民活動

# キラリ!! みんなの力

～ 紙芝居の会ケセラランパサラン ～



本好きの人は大歓迎。一から丁寧に指導します。詳細は、武田(☎442・6841)までご連絡ください

「お外に出ると、私が追いつけないくらい元気いっぱい走り回る紗穂。中の宮公園で遊ぶのが大好きで、その中でもブランコがお気に入りです。パパにおねだりして、1時間も乗っていたことがあるんですよ。でも、最近

は順番を待っているお友達がいると、譲ってあげる気配りもできるように。そうした姿に成長を感じられてうれしいですね。これからも元気で、みんなのことを思いやれる優しい子に育ってほしいです」と、母親の朋子さん。



さほちゃん  
紗穂ちゃん  
(1歳7か月)

かみえのりお  
上江 規夫さん  
とも子さんの  
朋子さんの

長女

中央3丁目

# わが家のアイドル

—543—

## メッセージ



ただ やすえ  
武田 康江 代表

紙芝居の会ケセラランパサランは、図書館で開かれた紙芝居講座の受講生が平成17年に設立しました。現在の会員は12人で、毎月第2水曜日(西公民館 午前10時)に講師の田中和子さんの指導の下で勉強会を行い、第2・4土曜日と第3日曜日(図書館 午後2時半)に実演をしています。ほかに定期的な公民館



いつの時代も子どもたちに人気の紙芝居

などの乳幼児向けの催しに参加したり、蕨紙芝居劇場と題して自主公演を行ったりと市内外でさまざまな活動をしています。紙芝居は、子どもたちが物語に引き込まれることで、その場が一つになり、分かち合う心を育てます。演じる上では、おかげさにパフォーマンスをしたり、声色を変えたりする必要はありません。たいせつなのは、子どもたちに伝えたいと思う作品を心をこめて演じること。そして、みんなといっしょに楽しむことです。22日に市民体育館で開催されるボランティア市民活動見本市(お知らせ版6頁参照)ではパネル展示や実演を行います。皆さんも、紙芝居の世界をぜひ体験してください。



完成した作品を手に持ち笑顔の浦井さん

輝いています

「縫製奉仕活動ボランティア」代表

# ひと

わく い ひで こ  
浦井 英子 さん

## 作品を通して地域に笑顔を

**皆** さんから提供された生地で作ったエプロンや帽子などを作り、その売り上げを蔵市社会福祉協議会(以下社協)に寄附するグループ「縫製奉仕活動ボランティア」。その一員として20年以上にわたり、活動をしているのが浦井英子さん(68歳・中央1丁目)です。幼少の頃から手先が器用で、人形作りの講師をしていた経験もあった浦井さん。子育てが一段落し、地域で新たな一歩を踏み出したいと考えていたときに出合ったのがこのグループでした。心をこめた作品を通じて、多くの人に笑顔が届けられる活動に魅了され、週1回の活動では、社協か

ら依頼を受けた品のほか、各自が好みの生地で作成し、裁断から縫製、仕上げまで一人で行うオリジナルの作品作りを精を出します。初めは人形用衣装とのサイズの違いに戸惑っていた浦井さんですが、持ちまへの根気強さで試行錯誤を重ね、今では月に10着以上の作品を作れるほどに。そんな浦井さんのモットーは生地を提供してくれた人への感謝を忘れないことです。「小さな布も無駄なく作品に生かします」と、限られた材料で丁寧な作りこんでいきます。そうして出来上がった作品からは、温かい人柄が伝わってくるかと好評を博し、なかには新作を求め、直接作業場に足を運ぶ人もいます。現在6人で行っている活動の場では、小気味よいミシンの音とともに、メンバーの笑い声が響きわたります。「雰囲気心地よいんですよ」と、口をそろえる皆さん。今月22日に開催されるボランティア・市民活動見本市(お知らせ版6ページ)では、お客さんの笑顔が一番の報酬ですね」と、浦井さん。これからも地域との絆を紡ぎ、人と人とのつながりを縫い上げていくでしょう。

### 今月の河鍋暁斎記念美術館

## 天才絵師の作品 蔵にあり

— No.14 —



かわなべ きょうさい  
河鍋 暁斎  
天保2年(1831)  
～明治22年(1889)

浮世絵で時事的なテーマを扱う場合、架空の物語や過去の事件になぞらえたり、登場人物を変えるのが常でした。暁斎も、元治元年の長州征伐を蛙の合戦に代えて本図を描いています。それは向かって右に徳川家の裏紋

の六ツ葵紋、左に毛利家の沢瀉紋が見えることから明らかです。長州征伐は正月に決定し、8月に始まりました。本図の出版は3月と7月ですから、当時の版元がどれほど早く暁斎に依頼したかが分かります。お咎めを受けぬよう、暁斎の画号は「狂人」「狂者」となり、版元も「スハ井」という仮名を用いています。



現在の茨城県古河市で生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



暁斎筆「風流蛙大合戦之図」大判錦絵3枚続 元治元年(1864)

### 河鍋暁斎記念美術館 7月1日(土)～8月25日(金)

「写生とユーモア 動物さまざま展」  
同時開催「第31回かえる展」

開館 = 午前10時～午後4時

休館 = 木曜日・毎月26日～末日

ところ = 南町4-36-4

入館料 = 一般540円 中学生～大学生430円

小学生以下210円 (20人以上の団体は要予約)

詳細 = 同館 ☎441-9780



展覧会の詳しい内容は美術館のホームページをご覧ください

